

平成 29 年度「基礎・基本」定着状況調査について

今年度の全国学力学習状況調査及び「基礎・基本」学力定着状況調査の結果と、学年としての取組について報告します。それぞれの教科の通過率は下記のようにになりました。

「基礎・基本」定着状況調査（5年生対象）

※網掛けは、県及び市平均を上回る数値

	国語			算数			理科		
	全体	タイプI (習得)	タイプII (活用)	全体	タイプI (習得)	タイプII (活用)	全体	タイプI (習得)	タイプII (活用)
旭小	75.8	78.7	62.8	78.7	80.5	73.0	70.0	77.8	60.5
広島県	68.0	71.5	52.4	74.3	77.1	65.4	61.7	70.4	51.0
福山市	69.4	72.8	54.1	76.4	79.5	66.4	63.2	73.6	50.6

この結果を受けて、旭小学校5年生としては次のことに取り組みます。

	課 題	取 組
国語	<p>国語の課題は、次の1点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明文の段落ごとの関係を把握したり、要約したりすること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で説明文を扱う際に、文章全体の構成を考えさせたり、筆者の主張、論の進め方を捉えたりできるようにする。 ・段落ごとに何について書かれているのか捉えられるようにする。 ・同音異義語を普段から読んだり書いたりする際に意識させる。
算数	<p>算数の課題は、次の3点。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフを正しく読み取ること。 ・正しくない選択肢が出た際に、その理由を根拠をもとに説明すること。 ・問題場면을正しく把握すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科においても様々なグラフを多く用いて、読み取る機会を設ける。 ・根拠をもとに説明させる活動を授業の中で設定する。 ・問題場면을式と併せて、言葉や図を使って説明させる。
理科	<p>理科の課題は、次の2点。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根拠をもとに説明すること。 ・正誤の理由を説明すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験用具の使い方を指導するだけでなく、どうしてそのような使い方をするのか説明させる。 ・授業では、可能な限り自分の考えを根拠をもとに説明させる場面を設定する。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間の読書時間が短い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日の朝タイムは、読書タイムとし、読書時間を増やす。 ・今学習している単元と関連する本を読ませ、読書をする機会を意識的に設定する。